



受章の報告に町役場を訪れた佐瀬さん(右)

長年の地域防災への尽力たたえる

元町消防団副団長の佐瀬浩一さんに瑞宝単光章

秋の叙勲で瑞宝単光章を受章した元町消防団副団長の佐瀬浩一さん(中町)は11月17日、町役場を訪れ、前後公町長に報告しました。佐瀬さんは昭和43年に町消防団に入団し、第1分団長、訓練分団長、庶務分団長などを歴任。平成13年4月からは5年間、副団長を務め、約40年間にわたり地域防災に尽力しました。佐瀬さんは「消防団の先輩や町民の皆さんのおかげ。今後も地域の火災予防に協力していきたい」と話しました。

熊倉久子さんが大臣表彰を報告

「支えてくれた皆さんに感謝」

茶道裏千家の熊倉宗久さんこと、熊倉久子さん(下館)は11月11日、町役場を訪れ、前後公町長に文部科学大臣表彰の受賞を報告しました。この表彰は、熊倉さんが長年にわたり国立磐梯青少年交流の家の体験活動推進員を務めるなど、社会教育の振興に尽力した功績が認められたものです。熊倉さんは「師匠をはじめ、社中、家族など、周りの皆さんのおかげ。今後も地域社会のために少しでも役立てるよう頑張りたい」と感謝を述べました。



前後町長に受賞を報告した熊倉さん(右)



前後公町長から表彰状を受ける佐藤愛梨さん(右)

27年度合同表彰式感謝状伝達式

平成27年度合同表彰式感謝状伝達式は11月7日、学びいなで行われました。表彰された皆さんは次のとおりです(敬称略)。

〈平成27年度「ごみ減量化・リサイクル推進ポスター」コンクール〉▶最優秀賞 佐藤愛莉▶優秀賞 渡部こゆり、高木沙也、横山結衣、遠藤大生、小椋山詩音、佐藤爽乃、野口悠太、鈴木舞、佐藤大晟、小坂橋絢斗、菅野実咲、寺林結衣〈福島県共同募金会長感謝状〉①個人の部▶一般募金 鈴木明、戸田忠義、金子明子▶歳末たすけあい募金 渡部新司、遠藤修郎 ②団体の部▶一般募金 ムナカタ薬局、五十嵐自動車整備工場、町老人クラブ連合会▶歳末たすけあい募金 三交産業、あいづ農業協同組合青年連盟猪苗代地区・女性部猪苗代支部

国内外の精鋭たちが力走

天神浜でシクロクロス大会を開催

シクロクロスの大会「東北CXプロジェクト2015 UCI-Class2猪苗代ラウンド」は11月1日、天神浜で開かれ、全国から集まった約150人の選手が熱いレースを繰り広げました。シクロクロスとは、障害物がある不整地の周回コースを走る自転車競技で、もともとはロードレース選手の冬季トレーニングとして始まったもの。国際大会として開かれたこの大会には、国内トップレベルの選手たちも参加し、しのぎを削りました。



浜辺を駆け抜ける選手たち



菅野富士夫さん(後列左=田村市)と家族の皆さん

猪苗代の新そば祭りには毎年、家族で来ています。そばが好きなので、いろいろな所で食べますが、ここのそばが一番おいしいです。ことしは1時間以上待ちましたが、それだけの価値はあります。孫たちも、ここで食べてからそばが大好きになりました。会場で買える地元の野菜も新鮮でおいしいです。ことしもたくさん買いました。



過去最高 5250食を提供

第19回猪苗代新そば祭り

第19回猪苗代新そば祭りは11月7、8の両日、カメリーナで開かれ、県内外から訪れた大勢のお客さんが、猪苗代の新そばを心ゆくまで味わいました。

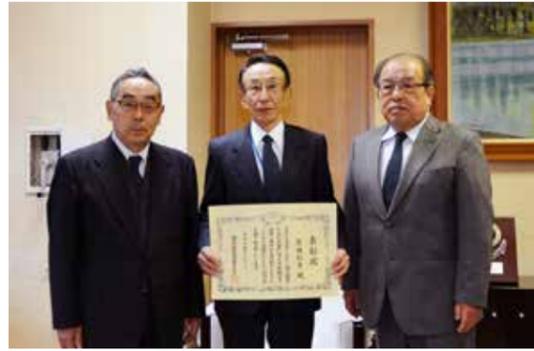
ことしは、2日間で過去最高となる5250食を提供。会場内では、そばを待つお客さんたちが長蛇の列を作り、2日目の8日には、最長で90分待ちを記録するなど、悪天候にもかかわらず大勢の来場者でにぎわいました。

そばは、「祝言そば」と「ざるそば」の2種類が提供され、ボリュームたっぷりの「天ぷら盛り合わせ」やソバの実で作った「そばがゆ」も用意されました。

物産市では、猪苗代在来種そば粉「いなわしろ天の香」、町のブランド米「いなわしろ天のつぶ」のほか、新鮮な町内産の野菜などが販売され、たくさん買い求めるお客さんたちでにぎわいました。

会場内のステージでは、日本舞踊や「猪苗代そば口上」が披露されたほか、そばを待つ行列の近くでは、「猪苗代手打ちそばの会」の名人たちによるそば打ち実演も行われ、順番を待つ来場者の目を楽しませました。

1_子どもからお年寄りまで、猪苗代の新そばに舌鼓を打った 2_物産市では地元の農産物が大好評。猪苗代キャベツ研究会のキャベツも飛ぶように売れた 3_名人たちのそば打ち実演を目の前で見られるのも楽しみの一つ 4_そば口上を披露する吉川若子さん 5_大勢のお客さんでにぎわう会場



県教育振興への貢献たたえる

岩橋紀男さんが地方教育行政功労者表彰を受賞

平成 27 年度県教育委員会教育・文化関係表彰式は 11 月 2 日、福島市の県文化センターで行われ、前町教育委員会委員長の岩橋紀男さん(幸野)が地方教育行政功労者表彰を受けました。この表彰は、岩橋さんが長年にわたり地方教育行政の充実に努め、本県教育の振興に大きく貢献したとして贈られたものです。

岩橋さんは、表彰式終了後、町役場を訪れ、大川原久夫副町長と土屋重憲教育長に受賞を報告しました。

大川原副町長(右)らに受賞を報告した岩橋さん(中央)

町の青少年健全育成のために

猪苗代 LC 50 周年記念品を町に贈呈

猪苗代ライオンズクラブのチャーターナイト 50 周年記念式典は 10 月 31 日、ホテルリステル猪苗代で開かれ、会員や関係者らが節目を祝うとともに、町などに記念品を贈呈しました。同クラブは、平成 28 年 4 月開園予定のひまわりこども園に設置するクライミングウォール一式を贈呈したほか、本町と北塩原村の各小学校の図書館に図書を贈呈しました。式典では、同クラブの東條泰治会長が土屋重憲教育長らに記念品の目録を手渡しました。



土屋教育長に目録を手渡す東條会長(左)



完成したフラワーアートと参加者の皆さん

花のシールで磐梯山を作る

野口勝宏さんの作品でフラワーアート制作

写真家の野口勝宏さん(東南真行出身)が撮影した花の写真シールを使った「フラワーアート教室」は 11 月 14 日、学びいなで開かれました。教室に参加した町内の子どもたちとその保護者らが協力し、花のシールを貼り合わせて、大きな磐梯山を作りました。親子で参加した安藤洋輝くんは「お花の磐梯山がきれいだった。まるでお花畑にいるみたいだった」とうれしそうに話しました。作品は、学びいなと和みいなに展示されています。

今後もますますのご活躍を

学びいなで高齢者福祉大会を開催

第 46 回町高齢者福祉大会は 11 月 5 日、学びいなで開かれ、町内の老人クラブ会員ら約 300 人が出席しました。町老人クラブ連合会の戸田忠義会長があいさつし、役員表彰の後、しあわせ金婚夫婦が表彰され、21 組を代表して宗像忠人さん、好子さん夫婦(千代田西部老人クラブ)に表彰状が手渡されました。式典後は、各地区の老人クラブ会員らがアトラクションを披露し、来場者を楽しませました。



しあわせ金婚夫婦表彰を受ける宗像さん夫婦(右)



子どもたちも大勢訪れ、猪苗代自慢のスイーツを次々と口に運んだ

VOICE



西坂恵麗佳さん(白津)

初めて猪苗代スイーツフェスタに来ました。値段の割にボリュームがあっけうれしいです。スイーツバイキングとは違い、持ち帰れるシステムがすごくいいと思います。生演奏も聴けて、子どももとても喜んでいたのでよかったです。

絶品スイーツを食べ比べ

第 3 回猪苗代スイーツフェスタ

猪苗代菓子組合などによる第 3 回猪苗代スイーツフェスタは 11 月 14 日、猪苗代スキー場ミネロセンターハウスで開かれ、約 300 人の来場者が町内 10 店舗の絶品スイーツを堪能しました。参加店のスイーツを 1 店につき 1 個、合計 10 個選ぶ方式で、開始時間を迎えると来場者たちが長い列を作り、和菓子、洋菓子やパンなど、ずらりと並ぶスイーツをあれこれ迷いながら楽しそうにトレーにのせていました。当日は、クッキーハウス作り体験やあめ細工の実演、バイオリンなどのユニット「STORM」の生演奏なども行われ、来場者たちが多彩なイベントを満喫しました。



写真左_来場者に好評だったバイオリンなどの生演奏 写真右_クッキーハウス作り体験に熱中する子どもたち



八子理事長から表彰を受ける岩倉氏(中央)と啓子夫人(右)

優れた医学研究の功績たたえる

学びいなで野口英世医学賞授賞式

免疫学や細菌学の分野で優れた医学研究を顕彰する第 58 回野口英世記念医学賞の授賞式は 11 月 7 日、学びいなで行われ、受賞した東京理科大学生命医学研究所ヒト疾患モデル研究センター長の岩倉洋一郎氏の功績をたたえました。岩倉氏の研究は、「自己免疫疾患および感染防御における IL-17A、IL-17F の役割の解明」で、授賞式では、野口英世記念会の八子弥寿男理事長から岩倉氏に賞状が手渡されました。

自慢の作品や練習の成果を披露

学びいな秋まつり

学びいな秋祭りは 10 月 31、11 月 1 の両日、同館で開かれ、来場者が多彩な催しを楽しみました。ホールでは、町体験交流協会の加盟団体が次々とステージ登場し、日頃の練習の成果を披露。館内には同会に所属するサークルなどの作品や高齢者作品展の応募作品などが展示され、来場者たちの目を楽しませました。外には豚汁、焼きそばや餅などを提供するテントが並び、親子連れなどが会話を弾ませながらおいしそうに食べていました。



高齢者作品展の応募作品を観賞する来場者